

孤独に光を

rocksan

暗闇の中独り走る
流されるだけの日々は
同じリズムを刻む
傍にいたはずの人はいない
誰も同じままでいられない
忘れていた当たり前

寒さで指先が痛む
この身の温もりは誰のもの？
無くしたまま走ってる

孤独に光を
遠くで瞬く命の粒子
暗闇に吞まれずに
光を目指せ
君は独りじゃない
終わらない夜はないのだから
太陽よ震える者を包め
眠る種に目覚めの歌を

孤独に光を
その中で燃える命の叫び
暗闇に逃げないで
光を目指せ
僕が待っている
吹き荒れる吹雪の向こうには
暖かい優しさが待っている
良い夢を明日の糧にして